

県議会議員 大川ただお 議会報告



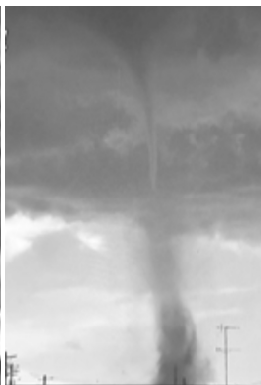
減災と防災力向上が喫緊の課題

東日本大震災により、本県も大きな人的・物的被害、津波、液状化による深刻な被害や原発事故に伴う放射能物質の影響を受け、一刻も早い復旧・復興そして災害時の被害を最小化する「減災」の視点に立った県内防災力の向上が喫緊の課題と考えます。本県では、9月の野田市の竜巻被害や10月16日台風26号は、鋸南町で総降水量370ミリの大雨を観測し、住宅の全壊・半壊



被害に加え本県農林水産物被害が21億円に上り、茂原市では「災害救助法」の適用を受ける被害となりました。また大島町では、多くの住民が土石流災害に襲われ、死者・行方不明43人という甚大なる被害を受けましたが、大島町では「特別警報」が発表されなかったため、被害が拡大したとみられており、行政の住民への安全確保に向けた情報伝達、避難誘導の在り方、地域ぐるみの防災災害対策、そして自分の身は自分で守るという「自助」「共助」「公助」の大切さを改めて考え、自治体の住民への周知や避難勧告の基準など抜本的な、災害対応の見直しが急務であると考えます。「想定外」という言葉を使う前に減災・防災力について、地域の皆さんと考えて参ります。

被害に遭われた皆様に心より
お見舞い申し上げます。



9月定例県議会 報告

9月定例県議会が10月22日に閉会され、成田空港のノンストップゲート化や待機児童解消のための子育て環境改善策などの補正予算案、各種条例案、その他基本・総合的な計画変更として千葉県総合計画「輝け！ちば元気プラン」等の22議案が可決されました。

9月議会補正予算

この、9月議会において一般会計、補正予算 129億9,700万余円
の増額について可決。補正後予算額は1兆5,964億5,100万円となり、防犯対策や医療整備、経済活性化など県の新たな総合計画新規事業となる多発する自動車盗や交通事故対策災害拠点病院の機能強化など「安全で豊かな暮らし」に向けた施策が可決されました。

主な可決概要

議案第1号から議案第5号 一般会計補正予算

議案第6号から議案第14号まで 条例の制定案

議案第15号 千葉県総合計画「輝け！ちば元気プラン」総合計画変更の制定について

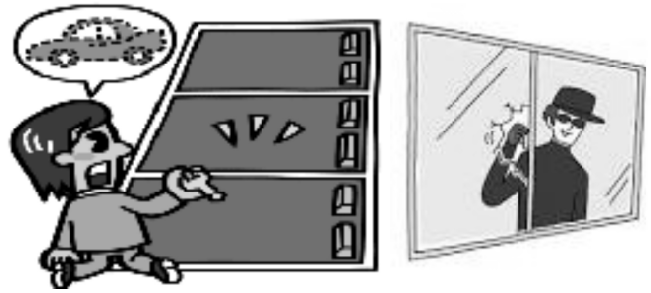
議案第16号から議案第22号まで

- ・ 契約の締結
- ・ 財産の取得
- ・ ダムの基本的計画変更への意見
- ・ 権利の放棄
- ・ 損害賠償の決定及び和解

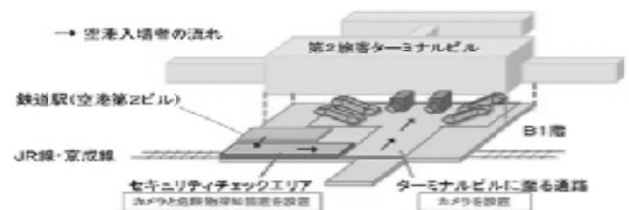
以上の22議案及び報告事項・24年度一般会計及び特別会計の決算認定について可決されました。

補正予算案 主な事業について

- 自動車盗・侵入盗緊急対策 2800万
- 高齢者交通事故死亡事故抑止対策 1500万
- 地域医療再生臨時特例基金 23億2900万



- ・ 災害医療体制整備 8億9800万
- ・ 医師確保対策 1800万
- ・ 在宅医療連携拠点 1900万
- 再生エネルギー等導入推進基金 18億3600万
- 成田空港ノンストップゲートに向けた警備の高度化 4億900万
- 若年者就労支援 2億800万
- 国内外企業立地誘致調査 2000万



地域や皆様から、県へのご意見ご要望ございましたらお寄せ下さいますようお願い致します。

県議会議員 大川忠夫 後援会事務所

〒262-0018

内部資料

花見川区 畑町 599-17

TEL 043-272-3888

FAX 043-272-3889

<http://www.ookawatadao.com>

E-mail:ookawajimusyo@car.ocn.ne.jp